明科いいまち通信

明科いいまちつくろうかい!!
回覧
編集・発行

No.50

安曇野市明科中川手６８２４番地１
明科支所：☎62-3001　／　明科公民館：☎62-4605

平成３０年１１月１５日 発行

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は　**明南小学校**　です

書いた人　明南小学校長　早川　正美

明科地域にお住まいの皆様には、日頃より本校の教育活動を支えてくださり、ありがとうございます。「小学校ってどんなところだろう？」という不安を感じつつ、私は教職生活初めての小学校勤務を命ぜられ、4月に明南小学校に着任しました。幸いなことに、私には平成7年～9年の3年間、明科中学校にお世話になった時期もあり、明科地域のよさを理解していたこと、当時の生徒が保護者となり、本校にいてくれたことが不安をいくらかは軽減してくれました。そして、半年が経過した今、改めて「明科のよさ」を実感しながら働かせていただいております。本校児童の姿に思いを寄せて、紹介させていただきます。

本校の児童数は 239 名。偶数学年は 2 クラスずつありますが、奇数学年は単級です。児童数は、ここ5年で約 50 名減少しています。児童会スローガン「スマイル挨拶、チャレンジマンであふれる明南小学校」を全校児童で意識しながら、活気あふれる学校生活を送っています。その中でも特に「異年齢集団の交流」に本校は重きを置いております。児童たちは、「あおぞらキッズ」という小集団を作り、5･6 年生がリーダーとなって、業間活動での遊びを共有したり、お互いに自分の家庭学習のやり方を紹介したり、行事での動きを上級生が下級生に伝達するなどの活動が定例化しています。本校では日常生活のなかでも、これらの交流が普通に見られるようになっています。

これらの「異年齢集団の交流」は、私が明科中学校に在職していた頃から、明科地域子ども会育成会でも大切に考えてきているものであり、当時よりいっそう明確な形で位置づいています。明科南認定こども園には1年生が交流に出かけたり、本校で行う説明会では待機する園児に高学年が絵本の読み聞かせや一緒に遊んだりします。また、明科中学校とは、挨拶運動での学校の行き来、小6と中1の合唱交流、明科きれいにし隊での共同作業など、学校を越えた交流が盛んに行われています。園小中の連携を大切にする素地は、明科地域が従来より「地域一体となったふれあい」を大切にしてきていることに由来するのではないかと思います。

集団下校の時、交通量の多い国道の歩道を、6年生の女子児童が両手に低学年の手をひきながら歩く姿。登校時に2年生の女子児童2人が前方に中学1年生の女子生徒を見つけ、名前を呼びながら走っていくと笑顔で受け入れ、両手に2人の手をひきながら歩く姿。受け継がれていく「明科のよさ」を実感しております。温かい気持ちを大切にできる子どもたちを地域の皆様とともに育んで参りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

≪お知らせ≫

本校では「学ぶ学校、集う学校、安心できる学校」を大切に考え、地域の方々に児童支援、環境整備支援、見守りのお手伝いにかかわるボランティアを募集しています。後日、具体的なお願いを回覧等でお知らせいたします。ご協力をお願い申し上げます。

明科公民館からのお知らせ

あかしなこうみんかん　Akashina-Kominkan

← 1月 November　　11月 January →

虫の眼でみた明科の自然　第2弾

11月いいまちサロン(第63回)

虫や鳥を題材に、明科地域の自然について一緒に学びませんか？

日　時： 11月27日(火)　午前10時～12時
会　場： 明科公民館　講堂
講　師： 那須野　雅好さん(安曇野市役所文化課課長)
お茶代： 300円(野菜入り蒸しパン)
申　込： 不要

プレミアム　フライデー　コンサート
Premium Friday Concert

～箏と尺八　幽玄への誘い～

金曜日の午後のひとときを、情緒あふれる箏と尺八の演奏でお楽しみください。

日　時：11月30日(金)　午後1時30分～3時
会　場：明科公民館　講堂
出　演：有賀　雅栄さん(箏)　/　小沢　雅美穂さん(箏)
　　原　　靖堂さん(尺八)
参加費：300円
申　込：不要

年末年始料理講座

そばがき入りミネストローネ、サーモン・えび・イカの柚庵焼き、パウンドケーキなど、年末年始に食べてみたい料理を作りましょう！

日　時： 12月19日(水)午前9時30分～12時
会　場： 明科公民館　調理実習室
講　師： 高橋　清美さん(前松本広域調理師会会長)
参加費： 1,000円(材料代・受講料)
定　員： 20名
申　込： 12月10日(月)、11日(火)に明科公民館(☎62-4605)へお電話下さい。受付時間は午前9時～午後5時です。

クリスマスおたのしみ演奏会

12月いいまちサロン(第64回)

ハンドベル・フルート・歌で、平成最後のクリスマスを思いっきり楽しみ思い出を作りましょう！
日曜日ですのでみなさんもご参加ください☆彡

日　時： 12月23日(日)午後1時30分～3時(予定)
会　場： 明科公民館　講堂
出　演： マナ・トーン(ハンドベルを主とした演奏グループ)
参加費： 大人500円/高校生以下200円/幼児無料(全員ケーキが出ます)
申　込： 不要
注　意： ※例年火曜日に開催していましたが、休館日のため今年は日曜日開催となります。お間違えのないようお願いします。

お正月生け花講座

自分で活けたお花を飾って新年を迎えましょう。
初心者の方も大歓迎です♪

日　時： 12月26日(水)午前10時～12時
会　場： 明科公民館　創作室
講　師： 細川　留美子さん
参加費： 2,000円(材料代・受講料)
持ち物： 花器、剣山、花ばさみ、新聞紙、タオル
定　員： 15名
申　込： 12月17日(月)、18日(火)に明科公民館(☎62-4605)へお電話下さい。受付時間は午前9時～午後5時です。

市民運動会結果報告

10月14日明科地域市民運動会がさわやかな秋空のもと、龍門渕グラウンドで開催されました。2年ぶりの開催ということで各公民館のみなさんは、気合を入れてそれぞれの競技種目に参加し、ふれあいのひとときを楽しみました。
上位入賞地区公民館は別表のとおりです。

優　勝	**宮本地区公民館**
準優勝	潮沢地区公民館
三　位	中耕地地区公民館
四　位	荻原地区公民館
五　位	町地区公民館
六　位	天神原地区公民館

明科たからばこ

明科から見える晩秋・初冬の超一級の風景

「長峰山からアルプス眺（み）れば　安曇は霧海　向こう岸」　北星　作

11月から12月のころ、明科の朝景色は川霧がまき、白鳥がクゥークゥーと啼く。

東部の小高い山から西に連なるアルプスを眺めれば、初冠雪の峰々が朝陽に染まるモルゲンロード。里では野沢菜や大根の収穫やら秋の片付けと、冬を迎える仕業があちらこちらで行われる。柿の実が赤く色づき冷空の青空に映える。

安曇野随一の絶景地長峰山の東部山麓出水ケ丘には、カメラを持つ人々や絵筆を動かす人の姿を目にする。句を詠む者も…

『山里の　柿も実りて　遥かなる　雲の上かな　剣(き)り立つアルプス』　永峰　作

これはかつて某新聞社の特選に選ばれた作品で、葉が落ちた柿の実が鈴なりになっているその背景の下に大足谷を幾重にも重なる山々、正面の犀川には霧の雲海。中山山系が頭を出し、背後に天を突くように爺、鹿島，五竜の後立山連峰から白馬連峰の峰々が白く大きく真正面にそびり立つ絶景を詠んだ作品である。

ひとは、天空の地からの幽玄の世界とも称する。

長峰山頂からの常念岳を正面に広がる雲海の景観もすばらしいが、少し東側へ下った矢ノ澤のこの地より谷や山越しに見る光景は詩(うた)にもなる趣のある光景である。

「知る人ぞ知る」であり、道が開けてから長峰山一帯も景勝の観光地と全国に知られるようになったのである。アルプスの麓で宿泊業を営むもの中には、長峰山からの早朝の景色を堪能してもらうためにツアーを組み誘客しているところも多い。マイクロバスで各宿泊施設をめぐり送迎する絶景ツアーなるものも行われている。穂高をはじめ市内の西山山麓には他府県から大勢が移住してきている。日本のど真ん中で三大都市圏から近く、アルプスという絶対的宝を眺める日本の田舎の原風景の地ということであろうか。しかし西山山麓からではアルプスは望めない。明科がもっと広ければものすごい移住者であったかもしれない。毎日朝に夕べにアルプスを眺めて生活できるのであるから。

この自然の宝は本当に明科に住むものにとっては一番の財産である。

昔から住んでいるものは当り前になっているため、他から憧れるこの景観を普段そんなに気にかけないことが多いが、他からみると、住んで生活ができればこんなすばらしい地はないと思うに違いない。

県の中央で県都長野市や中南信の中心都市松本市にも至近に在り、JR篠ノ井線をはじめ道路網が各地へ通じている。気候も温暖で降雪量も少ない。「いいところだなぁ」と感じられるのではないだろうか。

ただ、明科の元である山間地の歴史ある集落が、戦後の経済成長とも相まって急激に過疎と化していって現在では消滅した集落や、近いうちに消滅すると想定される限界集落が極めて多く存在しているのも現実である。景色だけでは生活はできないということである。

でも、明科の住民としてこのアルプスの景観を誇りに心豊かに歩もうではないか。

2018．11　出水庵　永峰

文化祭 が開催されました

11 月 2～4 日明科地域文化祭が菊花香るなかで華やかに開催されました。会場内には絵画、工芸、書道などの力作が展示され、訪れる人たちが子や孫、祖父母の作品に見入っていました。3 日には地域住民のステージ発表、4 日には小学生、明科芸文協の各サークルが日頃の成果を発表し例年になく盛り上がった文化祭となりました。地域の元気が一堂に集約される文化祭。いつまでも継続していきたいものです。

職員の異動のご報告

10 月 1 日付で職員2名の異動がありましたのでご報告いたします。

公民館担当係長

前任　赤羽　賢一　係長

私事恐縮ですが、この度の人事異動で明科支所（公民館）を離れることとなりました。合併以来、十余年ぶりの故郷での勤務は、昔と変わらない地域の皆さんの気持ちの温かさ、おおらかさに再び肌で触れることができ、それまで多少荒んでいた気持ちが和ぐ思いでした。毎朝の通勤途中では、小・中学校の皆さんが大きな声であいさつをしてくれたことは大変心地よく、毎日の活力になっていました。地域の皆様には短い期間でしたが大変お世話になりましたこと、この場をお借りしお礼申し上げます。ありがとうございました。とは言いましても、同じ安曇野市、また、住まいも地元ですので、一住民としてこれからもお世話になります。よろしくお願いいたします。

新任　請地　誠　係長

この度、明科地域課に公民館担当として配属になりました。よろしくお願いします。新市が誕生して 13 年が経過しましたが、何れの支所も地元の出身者が少ないなか、明科出身の私にとって、地元で働ける事はとても幸せだと感じています。以前明科公民館で働いていた事もあり、久しぶりにお会いする方も多く、昔を懐かしみながら日々の業務を進めています。私がこれまで常に念頭に置いてきたことは、より多くの人と接し、対話を重ねることが、自分にとって大きな財産になるということです。凄腕の安井公民館長の下で、明科いいまちつくろうかい！！の皆さんともより多く関わりを持ちたいと感じていますので、ぜひ声をかけてください。

地域担当（まちづくり・庶務）

前任　上田　容平　主任

4 年間いい街通信に関わらせていただきました。この期間は多くの明科の皆様に助けていただきまして、日々を過ごすことができました。本当にお世話になりました。当面は豊科におりますので、御用などでお越しの際はお気軽に声をかけて頂けますと嬉しいです。話は変わりますが、先日オレンジの悪魔こと京都橘高校吹奏楽部の演奏を生で聴く機会があり、見に行ってきました。踊って、演奏して、辛くないはずがない動きをしながら、汗をかきながら、それでも笑顔で演奏する彼女たちを見ていたら、人はここまですごくなれるのかと感じました。我々もジャンルは違えど彼女たちの全力演奏のようにいつでも辛かろうが笑って行けるように頑張っていかないとと思いました。皆様も元気で笑顔で日々を過ごしてください。ありがとうございました。

新任　福嶋　尚貴　主任

初めまして。福嶋尚貴と申します。上田容平主任の後任として明科地域課に着任いたしました。以前は上水道課におりまして、今回が初めての異動となります。明科地域に腰をすえての業務は初めてですので、不慣れな部分が多く、ご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと思いますが、早くなじめるよう精いっぱい頑張りますので、あたたかく見守っていただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。最近の悩みは、土地勘がないのでお昼ごはんがセブンイレブンばかりになってしまい、舌が飽きてきてしまったことです。今後は少しずつ明科のお食事屋を開拓していければと思っていますので、名店があれば是非教えてください。

編集後記

・運動会と文化祭が終わり、公民館事業も一段落。これから正月を迎えますが、餅がのどにつかえて西の国へ行くのではなかろうか。よしんば正月が無事でも花見に酒を飲みすぎておだぶつになるのでは・・・と、年がめぐる毎にネガティブになるこの頃です。（や）

・今号から編集担当になりましたが、初めてたずさわるのが、記念すべき創刊第５０号。さらに本誌は文書館へ収蔵され、長期にわたって保管されるというのですから責任重大です。あれやこれやと悩みつつ、慣れないながらもなんとか完成させることができました。今後とも頑張っていく所存です。（ふ）